

災害情報

子育て

イベント

佐野市 LINE@ はじめました

欲しい情報が **自分で選べる**

- 災害・緊急
- 市からのお知らせ
- イベント・トレンド
- 子育て(未就学児)
- 子育て(小学生以上)
- 健康・医療・福祉
- 観光
- スポーツ
- 文化・芸術
- さのまる



友だち募集中!!

ごみ出し通知機能

ごみを出し忘れたことはありませんか？
忘れないようにLINEで通知が届きます!!

子育て応援
機能も充実!!



友だち追加方法

ホーム右上の「友だち追加」を選択

① QRコードから登録



② 検索でIDから登録

@sano_city

IDの検索画面で
「@sano_city」
と入力してください

佐野市防災・気象情報メールとの併用を!

市内の火災情報や気象情報、防災情報は「佐野市防災・気象情報メール」で配信しています。



LINEでは火災情報や気象情報(緊急時を除く)を配信しませんので、こちらのご登録もお勧めします。

お問合せ

都市ブランド推進課 広報・地域連携係
☎(20)3037、FAX(21)5120

キラリ★話題の「ひと」



玉井 成美 さん
(金井上町)

○プロフィール
佐野から揚げ協会初代会長
「なるねこ」(からあげ家、居酒屋)店主

ご当地グルメで地域活性化!

街おこし事業のひとつとして「佐野らーめん」「いもフライ」に次ぐB級グルメとして力を入れているのが、ソース味で見た目の黒い唐揚げでご存じ「佐野黒から揚げ」です。3年前、パパプロ。街佐野奉行所が佐野独自の鶏の唐揚げ開発をスタート。当初から活動に協力してきたのが、ご紹介する玉井成美さんです。

出身は東京。結婚を機に佐野市に移住されました。同時に家族の協力もあり、市内に居酒屋を始められました。その後、唐揚げ店も開業し、多忙な毎日を送っています。

佐野黒から揚げを広げるために、平成30年に「佐野から揚げ協会」を発足。玉井さんが初代会長に就任されました。現在協会には15店が加入されています。協会としてのイベントはまだ少ないですが、今年は栃木市のコーヒーや上三川町の黒チャーハン、佐野黒から揚げといった黒いメニューを集めた「ブラックマルシェ」というイベントが5千人を集めて大成功

しました。第2回開催に向けて、意欲を燃やしています。

最近ではコロナ禍の影響で休日ができる、仲間と新しい企画や味の研究など、モチベーションを下げないように充電中だそうです。毎日があつという間に過ぎてしまおうですが、時間に追われている方が体調はいいと言います。

「佐野は住みやすい街。人も温かいし、大好きです。こんなにガッツリ唐揚げに携わるとは思っていなかったけれど、人と話している時も、仕事をしている時も自分らしくいられて楽しい」と明るく笑顔で話してくれました。

(市民記者 山崎ちか子)



市長からの

メッセージ

新型コロナウイルス感染症対策では、市民の皆さんや、医療関係等従事者をはじめ、感染症から私たちの生活を守るため活動されている皆さんに感謝申し上げます。

5月末の緊急事態宣言解除後、移動制限の解除やイベントなどの人数制限の緩和が行われている一方、東京を中心に感染の再燃が見られており、第2波、第3波が懸念されます。

本市では、医師会の協力のもと、7月1日からドライブスルー方式のPCR検査を行う「地域外来・検査センター」を設置しました。これにより、医師の判断により検体の採取が可能となり、検査体制の強化と検査機会の拡充につながるものと期待しています。

7月には、本市でも4月以来の感染者が確認されました。私たちも、新型コロナウイルス感染症が終息していかないことを改めて認識し、もう一度気を引き締め、感染防止対策を実施していかなければなりません。基本に立ち返り「感染しない」「感染させない」との意識を高め、3密の回避、こまめな手洗いや消毒、マスク着用の徹底などがけてください。

また、今月号にもありますが、新型コロナウイルスによる感染者や濃厚接触者、医療従事者への不当な差別や偏見、誹謗中傷などが社会問題となっています。誰でも感染のリスクはあるわけですので、一人一人の「人権」を考えた、冷静な行動をお願いします。

九州や中国・中部地方では梅雨前線による集中豪雨により、多くの人命や日常生活が失われました。今後台風の時期となつてきます。皆さんの生命・財産を守るため、早め早めの情報発信を行ってまいりますので、皆さんも有事への備えをお願いします。

(7月15日 記)

岡部正英

